

様式1（専門職によるアドバイス支援事業 依頼書）

平成29年11月1日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

（依頼者）

〒245-0016

住所 神奈川県 平塚市 宝町11-1 平塚フジビル

事業者名 株式会社ラッキーソフト

担当者所属 企画開発部

担当者名 小島 宏美

電話番号 0463-23-7830

電子メールアドレス kojima@luckysoft.jp

専門職によるアドバイス支援事業 依頼書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援事業の一環として行う、介護ロボット等の「専門職によるアドバイス支援事業」について、下記の書類を提出して依頼します。

記

1. 専門職によるアドバイス支援事業 依頼概要書（別紙）

2. 会社概要（任意様式）

弊社ラッキーソフトは交通・福祉・教育に特化した疑似体験型訓練教材の開発に取り組んでいる企業です。福祉分野においては、モーションセンサー・骨格認識・音声認識技術を活かし、リハビリテーショントレーニングツール「TANO」を展開しております。詳細は正本添付資料の会社案内をご参照ください。

3. これまでの福祉用具・介護ロボットの開発実績がわかる書類（任意様式）

※実績がない場合は、提出不要

【開発実績添付資料】

- ・平成27年度公募型「ロボット実証実験支援事業」結果報告書
- ・平成28年度かわさき基準認証福祉製品冊子掲載内容
- ・厚生労働省「福祉用具・介護ロボットの開発と普及2016」抜粋資料

（書類の取り扱い等について）

- ご提出いただく「専門職によるアドバイス支援事業 依頼概要書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングのために公開いたします。公開可能な範囲においてできる限り記載してください。
- 「専門職によるアドバイス支援事業 依頼概要書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングに際して、インターネット等を通じて登録協力施設等へ情報提供します。
- 依頼する案件について、適切なアドバイスが行える介護施設又は団体等が現れない場合には、実施できない場合もあることを予めご承知ください。

専門職によるアドバイス支援事業 依頼概要書

1. 事業の種類 (いずれか希望する方に○印を付けるか、事務局までご相談ください。)

1. 介護職員等との意見交換	
2. 専門職によるアドバイス支援	○

2. 依頼者の概要

企業名	株式会社ラッキーソフト		
担当者名	小島 宏美		
担当者連絡先	住所	〒254-0034 神奈川県 平塚市 宝町11-1 平塚フジビル	
	電話	0463-23-7830	
	電子メールアドレス	kojima@luckysoft.jp	
主たる業務	福祉部門担当		
主要な製品	リハビリテーショントレーニングツール「TANO」		
希望する施設等の 種類・職種等	関東圏のリハビリテーション機関		
その他			

3. 機器開発コンセプトあるいは試作機の概要 (可能な範囲でご記入ください)

機器の名称 (仮称)	リハビリテーショントレーニングツール「TANO」における発声トレーニング	
試作機の有無及び機器のコンセプト (試作機あれば写真を添付)	試作機の有無	①. 有り ・ 2. 無し
	機器の目的及び特徴 目的： 「TANO」はモーションセンサーを活用し体験者の動き・声をとらえ、ゲームのような楽しい画面を通して運動やレクリエーションを実施する自立支援システムです。画面の前で動く動作は、窓を拭く動作や走る動作等、日常生活で行う自然な動きです。 「TANO」で運動することによって、手の可動域が広がった結果、洗濯物が干せるようになった、足上げ運動によりすり足が以前より上がるようになった等、生活の質の向上を目指しています。また、既存の運動動作にも連動することから、運動を楽しく継続する支援ツールとしても活用できます。 特徴： コントローラー等、操作する道具は必	
	【「TANO」イメージ図】  【プログラム一例「窓ふき」】	

	要なく体験者の体の動きそのものがコントローラーとなる為、手足の動きに制限のある方にも楽しんでいただける商品です。お子様～高齢者まで、健常～幅広い障害の方も一緒に大人数で楽しめる、豊富なプログラムとなっています。 特に発声トレーニングのプログラムは、声で顔のパーツを止める「福わらい」等、声の強弱、高低を意識し発声すること自体を楽しめることが画期的です。本事業では、「TANO」の複数ある発声プログラムを効果的に運用する方法のアドバイス支援を希望します。 【プログラム一例「福わらい」】 
想定する使用者及び使用方法、使用環境	使用者、使用方法、使用環境 肺機能の訓練・声を出すトレーニングが必要な方、身体的な機能訓練に制限はあるが、発声トレーニングが可能な方
現在の開発状況と課題	「TANO」は運動・発声・脳活性化トレーニングのプログラムが70種類以上標準装備されているシステムです。豊富な故にユーザーが全プログラムを使いこなすよりも慣れたプログラムのみ利用する傾向があります。対象に合った最適プログラムの抽出や、機能訓練に特化したプログラムの選定が課題となっております。
特にアドバイス（意見交換）を希望している事項	「TANO」の発声トレーニングプログラム（複数あり）における機能訓練としての有効活用法と、どのような対象者に実施すると非常に有効かのアドバイス
その他	

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。

会社概要

Company Overview

代 表 者	代表取締役 三田村勉
資 本 金	500万円
設 立 年 月	2012年7月2日
本 社 所 在 地	神奈川県平塚市宝町11-1 平塚フジビル
従 業 員 数	21名(協力パートナー含む)
事 業 内 容	システム受託開発・自社開発 交通シミュレータの開発 福祉レクリエーションシステムの開発 KINECTを利用した安全防災システム ゲーム制作・ツール制作等
取 引 銀 行	三菱東京UFJ銀行 平塚支店 三井住友銀行 平塚支店 平塚信用金庫 本店 中南信用金庫 平塚支店
取 引 先	株式会社アイコー アルカディアシステムズ株式会社 株式会社Awesome Life 株式会社クREAクト 株式会社湘南平塚コミュニティ放送 湘南ロボケアセンター株式会社 株式会社ゼンリン 株式会社東京グレイス研究所 東急テクノシステム株式会社 株式会社東京法規出版 日建リース工業株式会社 日本放送協会(NHK) 株式会社バックテック 株式会社ReTech Long Good Ltd.
関 係 機 関	神奈川県 公益財団法人神奈川産業振興センター 一般財団法人横浜市交通局協力会 一般財団法人 日本交通安全教育普及協会
協 力 機 関	北里大学 京都大学 首都大学東京 東海大学 常葉大学 他(敬称略)(五十音順)
加 盟 団 体	一般社団法人日本鉄道運転協会 公益社団法人平塚法人会

株式会社ラッキーソフト

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町11-1 平塚フジビル

☎ 0463-23-7830

☎ 0463-23-7833

✉ info@luckysoft.jp

http://www.luckysoft.jp/

SEARCH ラッキーソフト GO

あゆみ

History

2012年	07月 平塚市にて株式会社ラッキーソフトを設立
2013年	04月 「TANO」の体験展示会を平塚市内で開催 09月 「TANO」が中小企業庁平成25年度小規模事業者活性化対象事業として採択 10月 「TANO」が産業フロンティア賞「最優秀賞」受賞
2014年	02月 「TANO」がビジネスオーディション2014にて神奈川県中小企業診断協会賞・日本経営士会賞・来場者賞を受賞 03月 「交通安全シミュレータ」が Hiratsuka フレッシュビジネスに認定
2015年	03月 ラッキーソフトがビジネスプラン評価委員会にて最高評価に認定 04月 「交通安全危険予測シミュレータ」をリリース 07月 「TANO」が平成27年度公募型「ロボット実証実験支援事業」に採択 09月 「交通安全危険予測シミュレータ」が徳島県警察本部にて導入
2016年	03月 「交通安全危険予測シミュレータ」が東京都交通安全対策課にて導入

開発環境

Development Environment

言 語	VBA/VB/C#/C++/PHP
D B	Access/Oracle/SQL SERVER
S D K	DirectX/XNA/KINECT Open GL
開発ツール	Microsoft VisualStudio Microsoft Office Adobe Photoshop/Illustrator Adobe AfterEffects/Premiere Pro Autodesk 3Dstudio Max Unity



LUCKY SOFT

株式会社ラッキーソフト 会社案内

ごあいさつ

ラッキーソフトは、交通・福祉・防災・教育に特化したシステム開発に取り組んでおります。

現実に近い精密な訓練教材として、モーションセンサー・骨格認識・音声認識を取り入れた3D空間の疑似体験訓練教材を得意としており、多くの納入実績がございます。

当社は鉄道3Dシミュレータや教材のシステム開発からスタートしました。システムを開発していく中で、難しいと敬遠されがちな教材であっても、疑似体験型シミュレータの学習方法にすることで楽しみながら学ぶことができる、そう確信し、疑似体験の新しい事業を展開してまいりました。

ご高齢の方でも室内で気軽に体を動かせる「散歩の疑似体験システム」や、「交通安全・危険予知/予測」講習を目的とした「疑似体験訓練システム」などを開発し、様々な分野で活用して頂いております。

現在では最新のセンサー技術とヘッドマウントディスプレイを活用し、よりリアルな疑似体験ができるようになりました。

すべては皆様の笑顔のために——。

私たちは開発したシステムを通じて、よりよい社会を目指しております。

これからも私たちの技術が「笑顔の環境作り」の手助けになることを信じて邁進してまいります。



株式会社ラッキーソフト
代表取締役 社長

三田村 勉

社会に役立つ“新しい価値”と “笑顔”をお届けします。

リハビリテーション トレーニングツール

センサーの前に立つだけで、体の動きや音声に反応して直感的に楽しめるソフトウェアです。リハビリテーションに適した体の動きを取り入れており、無理なく楽しみながら体を動かせます。

理学療法を取り入れたトレーニングシステム

TANO

リハビリテーションに適した多彩なプログラム

TANOはコントローラーを持たずにセンサーの前にいるだけで、体の動きや音声に反応して直感的に楽しめるソフトウェアです。40種類以上のプログラムは、リハビリテーションやトレーニングツール、見守りシステムとしてだけでなく、レクリエーションツールとしてもご活用頂けます。プログラムの魅力は、自然と無理なく楽しみながら体を動かせることです。リハビリテーションに適した体の動きを取り入れており、年齢に関係なく誰でも簡単にご利用できます。



TANO

経営理念

management philosophy

笑顔の 環境作り

安全シミュレータ

3Dデータを活用することにより都市開発の景観シミュレーション、危険予測、現場検証、避難経路、疑似体験など様々な分野のシミュレータをオーダーメイドで開発することができます。

最先端技術の システム開発

骨格認識、音声認証、手と指の動きを認識するセンサーを活用したシステム開発を行っています。3D合成システムや、健康管理システムなど、新たな可能性を生み出し続けています。

理学療法の専門家による測定・調査

プログラムをより効果的にリハビリテーションに役立てるため、理学療法の専門家の先生にプログラムの監修をして頂きました。リハビリテーションに適した体の動き、使いやすさ、効果などの測定・調査を実施しております。



危険予測・疑似体験・現場検証・避難経路 3Dシミュレータ

交通安全危険予測シミュレータ

危険疑似体験すると、注意すべき場所がわかる

「交通安全危険予測シミュレータ」は3DCGシミュレーションで再現された情景のなかを歩行し、どこに危険が潜んでいるのかを学びながら体験します。

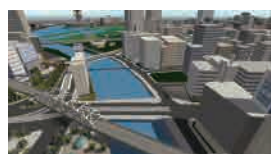
モーションセンサーが体の動きを非接触で判定し、歩行疑似体験ができます。遠隔操作で、天候・時間帯・アクシデントなど自由に設定を行います。「危険を予測しつつ情報を取り入れ事故を回避する」目的で開発され、危険の多い箇所を再現し危険予測の意識向上教育を行うことができます。



交通安全シミュレータ
危険予測

景観3Dシミュレータ

実在する街を3Dで再現したり、架空の街を作り出し、様々なアクションを起こすことができます。都市計画としてLRTを走らせ完成イメージを再現したり、リアルな訓練教材として「ヒヤリハット」の危険予知や予測に役立ちます。



ヘッドマウントディスプレイ(HMD)

HMDを頭に装着することによって、見渡す限り360度バーチャルリアリティの世界を体感できます。HMDの活用は、どこでも小スペースで手軽に訓練・教育・イベントを行うことを可能にしました。



この他にも、独自の3D技術を生かした製品を次々と生み出しています。



VR×HMDを組み合わせた システム開発

最先端技術のVR訓練教材は、従来の概念を超えた新しい可能性が生まれます。Kinectセンサー（骨格認識）やLeapMotion（手の認識）などセンサーの組み合わせによる開発は、リアルな訓練につながります。

VR訓練教材

HMDを利用した訓練教材はVR空間で動き回ったり、物を掴んだりすることが可能です。実際にVR空間にいるようなリアルな空間を実現しています。



3D合成システム ワンダ

このシステムは立体合成技術を使い3D映像を合成し映す出す新感覚のアトラクションです。イベントなどでの疑似的な記念撮影など、会場を盛り上げる楽しいツールになります。

